

工学研究科人工システム科学専攻(機械系) 2007年度〔前期〕時間割

曜	1限 (08:50-10:20)	2限 (10:30-12:00)	3限 (12:50-14:20)	4限 (14:30-16:00)	5限 (16:10-17:40)	6限	7限
月			加工物理学〔渡部武他〕後機 <sup>5</sup>	機械システム総合特別講義〔各教員〕後機 <sup>12</sup>			
火		生体工学解析論〔劉浩〕後機 <sup>7</sup>			変形工学〔小山秀〕後機 <sup>4</sup>		
水			材料創製工学〔廣橋光他 工 17-215〕後機 <sup>2</sup>		ベンチャービジネス論 <sup>(注1)</sup> 〔室清 105〕後機 <sup>13</sup>		
木		応用熱流体工学〔森吉 工 17-215〕後機 <sup>10</sup>					
金		動的システムのモデリングと制御〔工 17-111〕後機 <sup>8</sup>	材料強度学〔間島保他〕後機 <sup>3</sup>				
土							
集中	特別演習 II(機械系)〔各教員 後機 <sup>13</sup> / 特別研究 II(機械系)〔各教員 後機 <sup>13</sup> 〕						

(注1) 「105 講義室」は法経学部の講義室である。

授業科目名の前の 1～4 は工学部の開講科目であることを、1～4 は普遍教育科目等であることを、や 中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。末尾の後機<sup>17</sup>等是对应するページを表している。授業名の後に ㊦ が付いている授業はペア科目で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。㊦ が付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにある㊦ と㊦ の授業は同時に履修することができる。教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。( ) 内の氏名は非常勤であることを示している。普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。

工学研究科人工システム科学専攻(機械系) 2007年度〔後期〕時間割

曜	1限 (08:50-10:20)	2限 (10:30-12:00)	3限 (12:50-14:20)	4限 (14:30-16:00)	5限 (16:10-17:40)	6限	7限
月			非線形制御系設計論〔野波他 後機7〕				
火		マイクロ工学〔中本他 工 17-211 後機5〕	知的材料〔浅沼博 工 17-211 後機2〕	表面物性工学特論〔三科他 後機6〕	システム制御論〔 後機8〕		
水		機械機能工学〔芳我攻 後機4〕	熱流体物理学〔 後機12〕		ベンチャービジネスマネジメント〔室 清 自然新棟 マルチメディア講義室 後機14〕		
木				高温強度学〔小林謙 工 17-212 後機4〕	熱流体解析論〔西川進他 後機9〕		
金	生産システム論〔加藤秀他 工 17-211 後機8〕		高速熱流体力学〔前野一 後機10〕	エネルギーシステム工学〔菱田他 工 17-212 後機11〕	技術者倫理〔(滝口孝) 自然新棟 マルチメディア講義室 後機15〕		
土							
集中	特別演習 II(機械系)〔各教員 後機13〕 / 特別研究 II(機械系)〔各教員 後機13〕						

授業科目名の前の 1 ~ 4 は工学部の開講科目であることを、1 ~ 4 は普遍教育科目等であることを、や 中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。末尾の後機17等は対応するページを表している。授業名の後にⓂが付いている授業はペア科目で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。Ⓜが付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにあるⓂとⓂの授業は同時に履修することができる。教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。( ) 内の氏名は非常勤であることを示している。普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。